**「発表要旨集」版下原稿の作成上の注意**

(1) 原稿は、PDF(.pdf)またはMS WORD(.docx または .doc)形式（Windows）で作成した電子データを下記サイトよりご提出ください。トラブルを防ぐため、できるだけPDFファイルでの提出にご協力ください。

「日本水文科学会学術大会発表申込・要旨原稿投稿フォーム」

(2024年8月1日よりオープン)

https://jahs.info/news/jahs2024yamanashi\_info

(2) Ａ４版（縦297mm×横210mm）の用紙を縦型に使用してください。上下のマージンは、　各30mm、左右のマージンは各25mmに設定してください。字数と行数は、全角文字で35～40字、35～40行としてください。

(3) 第１～２行目に題目、３～４行目に発表者氏名（所属）を日本語で記入し、第５行目　以降に題目、発表者氏名（所属）を英語で記入してください。続いて、キーワードを３～４語、日本語（英語併記）で記入してください。これらを記入した後、本文を始めてください。題目は、本文よりも大きな字で作成ください。

(4) 第１～４行目の題目・発表者氏名（所属）は、左肩に発表番号を記入するため、30mm程度の空白を設けてから書き始めてください。

(5) 連名発表の場合は、口頭発表者氏名の左側に○を付してください。

(6) 図表を使用する場合は、記入枠内に直接書くか、貼り付けるかしてください。

(7) **原稿は「1枚」1000字以内で作成してください。**

(8) 上記の作成要領と著しく異なった体裁の場合には、受け付けられないこともあります。

(9) 要旨については、提出原稿をそのまま要旨集にまとめますので、間違い等があった場合は著者責任とさせていただきます。間違いのないよう十分に確認の上、提出してください。

「発表要旨集」版下原稿の作成例－Ａ４版（縦297mm×横210mm）用紙縦型－

|  |
| --- |
|  　　 ↑ 　  　　30mm余白 　　↓←25mm→　０１　阿蘇山周辺の湧水と地下水系について　　　　　　　　　　　　　　←25mm→　余白 ←30mm→ 　　　　　　　　　　余白　　　　 余白 　 　　 　○阿部大地（地球大学）・富士太郎（水文科学研究所）　　　　　Springs and Groundwater Flow System in the Mt. Aso Area Abe Daichi（Univ. of ････）and Fuji Taro(･･････) ｷｰﾜｰﾄﾞ(Key word)：阿蘇山(Mt.Aso)、湧水(spring)、　　　　　　　　　　　　　地下水流動系(groundwater flow system)　　　　　最近、阿蘇山周辺の□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□　　　　□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ |

 （略）

|  |
| --- |
| 　　　　□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ 　　 ↑ 　　30mm余白 　　↓ 　 |